

日本設備工業新聞

発行所
(株)日本設備工業新聞社
東京都渋谷区桜丘町10-13
〒150-0031 野元第1ビル
電話 (03) 3496-4774(代)
FAX (03) 3464-1884
info@setubikogyo.co.jp
年額8,800円(税込送料込)

TOTO



NEW システムバスルーム シンラ

詳細はホームページをご覧ください



安全・安心の確保へ

道路地下空間利用で検討委新設

国土交通省は3月2日、東京・霞が関の中央合同庁舎3号館特別会議室で第1回「道路地下空間利用のあり方等検討委員会」(委員長・久保田尚埼玉大学名誉教授・日本大学客員教授)を開催した。上下水道など道路地下施設の老朽化に起因する陥没事故の発生や地下空間の新たな利用ニーズなどを踏まえ、安全・安心な道路空間の確保と適切な負担の仕組みの構築に向けた方向性について議論を進めていく。令和8年度内をめどに中間整理を行う方針だ。

適切な負担の仕組みを構築

道路の地下空間は土地利用の制約がある都市部などでのライフライン整備と生活の質的向上に大きく貢献してきた。その一方で地下施設の老朽化に起因する道路陥没事故の発生や地下施設の更新工事の増加による交通への影響などが懸念されている。このため国土交通省は学識者で構成する検討委を新設した。初会合では同省の杵掛敏夫道路局長が冒頭あいさつに立ち「昨年1月に発生した埼玉県八潮市の道路陥没事故に關連し、安全・安心な地下空間を確保するために利用のあり方などを総合的に精査する必要がある。将来に向けた検討を進めるため、皆さまの活発な意見交換をお願いする」と述べ



杵掛道路局長



久保田委員長

初会合で学識者が活発に意見交換



初会合で学識者が活発に意見交換

路に継続して物件を設置する道路の占有に基いた道路法に基づく道路管理の許可が必須だ。これらが融合した複合災害対策や防災・減災DX(デジタルトランスフォーメーション)の導入について言及。また水害対策では気候変動対応と流域治水の推進、地震対策では無電柱化、緊急輸送道路の強靱化、上下水道の機能確保、マンション防災の推進などを追加した。特に上下水道関係では水道管の耐震化

べ、積極的な取り組みを促した。続いて久保田委員長があいさつし「道路地下空間は社会インフラを収容する不可欠な場所だが、施設の老朽化に起因する問題も抱えている。安全・安心な地下空間を確保するため、道路管理者や占有者の役割も考えていく必要がある。各委員の知見を結集し、今後の方向性を議論していきたい」と意欲を示した。議事では道路地下空間利用の現状について確認。道路法に基いた道路法に基づく道路管理の許可が必須だ。これらが融合した複合災害対策や防災・減災DX(デジタルトランスフォーメーション)の導入について言及。また水害対策では気候変動対応と流域治水の推進、地震対策では無電柱化、緊急輸送道路の強靱化、上下水道の機能確保、マンション防災の推進などを追加した。特に上下水道関係では水道管の耐震化

首都形成ビジョンで改定案

国交省 東京都 防災まちづくり強力に推進

国土交通省と東京都は3月3日、東京・霞が関の中央合同庁舎2号館会議室で第6回「災害に強い首都東京の形成に向けた連絡会議」を開き、令和2年に策定した「災害に強い首都東京形成ビジョン」の改定案をまとめた。大規模洪水や首都直下地震などによる壊滅的な被害を回避するため、

防災まちづくりを強力に推進する。当日は国交省と東京都の実務者が一堂に参集。能登半島地震の教訓や社会情勢の変化を踏まえ、現行のビジョンを見直し、ハード・ソフト両面での取り組みを抜本的に強化していく。冒頭、座長を務める廣瀬昌由国交省技監があいさつに立ち「能登半島地震の複合災害などを経て国土強靱化が再認識されている。新たにビジョンを改定し、首都機能を守る対策をさらに充実・加



実務担当者が一堂に参集

速させていくことが重要だ」と強調した。改定案では従来の水害対策と地震対策に加え、これらが融合した複合災害対策や防災・減災DX(デジタルトランスフォーメーション)の導入について言及。また水害対策では気候変動対応と流域治水の推進、地震対策では無電柱化、緊急輸送道路の強靱化、上下水道の機能確保、マンション防災の推進などを追加した。特に上下水道関係では水道管の耐震化



ひとつの金具がすべてを変える

らく吊X

お問合せ: 日栄インテック株式会社

日栄インテック 検索

省施工 省人化



「最速の施工」動画

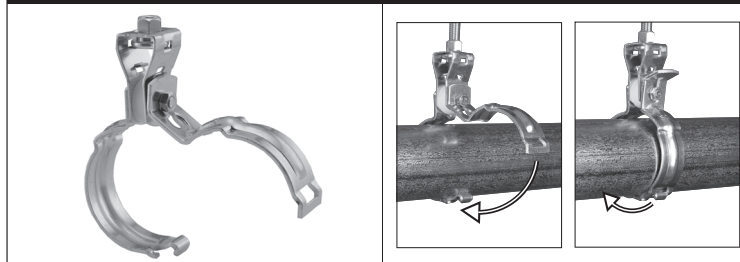


GOOD DESIGN AWARD 2022年度受賞

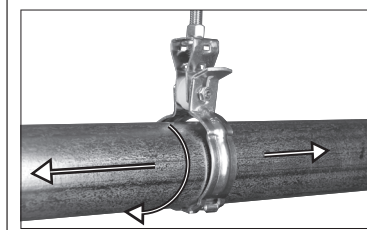
GOOD DESIGN 賞でも大きな評価を得られた、従来品と「らく吊X」の施工時間の比較動画をぜひご覧ください。

「施工のスピードが速く、かつ、安全と安心を実現」

ナットを外さなくても取付けできます
パイプの支え作業ゼロ



パイプの可動が容易



ナットの締め忘れ防止
目視確認が可能

